

(第3種郵便物認可)



徳田さん 28日バレエ凱旋公演



⑤米国で上演された「アメリカン・ブルー」の舞台
⑥徳田さん「いずれも本人提供」

長浜出身ダンサー ピアニストと舞う



長浜市八幡中山町出身で米ミネソタ州を拠点に活動するバレエダンサー徳田有紀さん(四)が二十八日、同市木之本町の木之本ステイックホールで凱旋公演を開く。国内では初の自主公演で、現地でペアで活動するピアニスト田中理絵さん(三)と、「アメリカン・ブルー」と銘打った舞台を披

露する。徳田さんは十歳の時、同市勝町の出井幹子バレエ教室でバレエを始めた。二十歳で単身渡米し、名門のジョフリー・バレエ・スクールなどで修業。二十五歳でプロデビューし、複数のバレエ団でプリンシパルなどを務めた実力派。現在はフリーランスとして振り付けや講師も手掛ける。楽曲の時代背景や作曲家の創作動機も研究し、バレ

エに使われてこなかった楽曲などで新たな表現を追求している。田中さんとは二〇一八年ごろ、日本人コミュニティーで知り合って互いの探求姿勢に共鳴、作品づくりを始めた。田中さんは多数の受賞歴があり、ミネソタ大の博士号も持つ。徳田さんは「バレエの音楽は伴奏になりがちだが、田中さんは違う。二人の想像力を合わせれば新しい作品ができる」と話す。本業の傍ら自主公演を重ね、地元紙上で「唯一無二」と評価されている。二十八日は、サン・サーンス「動物の謝肉祭」より「白鳥」、佐藤聡明「化身Ⅱ」、ガーシュイン「ラプソディー・イン・ブルー」など六曲を予定。二十七日には、JR長浜駅前のえきまちテラス長浜のストリートピアノでミニコンサートを開く。徳田さんは「アメ

リカでの成長をお披露目できるのが楽しみ」と意気込んでいる。

二十七日は午後五時、同五時半から十分間ずつ。観覧無料。二十八日は午後二時開演。大学生以上二千円、高校生以下千円。残席わずか。

◎同ホール〓0749(82)2411 (川添智史)